

## IT経営力チェックシート

下記の各設問に対して、該当する項目を選択してください。（○または□をクリックしてください）

I . 攻めの IT 経営課題に基づく経営計画等	
1	経営課題の設定や経営計画の策定に先立ち、広い視野から物事を捉え、的確な情報源を活用して現状を把握し、将来のありたい姿を描いているか。
	<input type="radio"/> 1) 現状把握は日常業務の中で感じている状況以外に、改めて関心を持つことはない
	<input type="radio"/> 2) 社内外の状況変化も含めた現状把握の必要性は認識しているが、具体的な現状把握はこれからである
	<input type="radio"/> 3) 社内業務の進捗管理や収支・限界利益などの管理情報を基に、自社の現状を把握している
	<input type="radio"/> 4) 取引先・顧客動向、商品動向、競合動向などを量的に把握し、自社事業のあり方や取り組むべき課題を明確にしている
<input type="radio"/> 5) 経営環境の変化に関心を持って情報収集を行い、将来の自社のありたい姿を描き、その実現に向けて経営課題を設定している	
2	経営計画の内容として、実現すべき目標や実現プロセス等を明確に定め、実行可能なレベルまで具体化し、共有化しているか。
	<input type="radio"/> 1) 経営計画について経営者の想いや構想はあるが、文面化されておらず、社員には全く伝わっていない
	<input type="radio"/> 2) 概念的な目標は社内に示されているが具体性が無く、内容についてほとんどの社員には伝わっていない
	<input type="radio"/> 3) おおまかな達成目標の提示や実施内容、スケジュールなどが計画として共有されている
	<input type="radio"/> 4) 具体的な達成目標やKPI（業績評価指標など管理指標）に加え、実現プロセスやスケジュール、役割分担など、実行計画として具体化され、社内で共有されている
<input type="radio"/> 5) 上記4)の具体的な実行計画に加えて、推進管理の仕組み（PDCA等）や体制が明示され、日々必要に応じて変化情報等を把握できるようになっている	
3	経営計画の中で、既存事業（現業）分野での競争力強化について、明確な意図を持って取り組んでいるか。
	<input type="radio"/> 1) 既存事業でのこれまで通りのやりかたを継続している
	<input type="radio"/> 2) 既存事業で、既存顧客の要請に応えることに主力を置いている
	<input type="radio"/> 3) 既存事業での様々な顧客要求を踏まえ、自社の強みと対応させた事業推進を意識している
	<input type="radio"/> 4) 自社の強みや競争力向上を定量的に捉える目標指標を設定し、それに向けた活動を行っている等、競争力を継続して強化していくことを目指して取り組んでいる
<input type="radio"/> 5) 上記4)に加えて、自社の強みを活かした企業間連携や事業提携・併合等を含んだ新たなビジネスモデルの確立により、さらなる競争力強化を目指している	
4	経営計画の中で、新規分野への進出や新規事業の確立による競争力強化について、明確な意図を持って取り組んでいるか。
	<input type="radio"/> 1) 新規分野・新規事業への取り組みの計画はない
	<input type="radio"/> 2) 情報収集などを通して新規分野・新規事業への取り組みを検討しているが、具体的な計画にはなっていない
	<input type="radio"/> 3) 自社の強みの活用を意識した新規分野進出や新規事業の確立のために、達成目標や実現プロセスを具体化している
	<input type="radio"/> 4) 新規分野での競争力のある事業の確立のために、推進している事業を適宜評価することで状況を把握し、さらなる成長に向けて取り組んでいる
<input type="radio"/> 5) 企業間連携や外部経営資源の活用も含めて、これまでほとんど見られなかった、独自性のある新たな競争力の確立を目指している	

## IT経営力チェックシート

下記の各設問に対して、該当する項目を選択してください。（○または□をクリックしてください）

### II. 攻めのIT利活用・投資の実施状況（経営計画実現のためのIT利活用・投資）

1 業務の全体最適の実現を網羅的にカバーするIT導入・活用を行っているか。該当する項目を選択してください。 (複数選択可)	
<input type="checkbox"/>	1) 業務の見える化や効率化を目的として、販売管理、生産管理、会計等、基本的な業務機能や、文書作成、集計作業などにITを利用をしている
<input type="checkbox"/>	2) 社内の業務間（販売業務と会計業務、販売業務と生産業務等）データ連携や、取引先とのEDI（電子商取引）などの業務連携を目的としたIT利活用を行っている
<input type="checkbox"/>	3) ネットワークやグループウェア等、社内および関連先との通信・連絡や情報共有を目的としたIT利活用を行っている
<input type="checkbox"/>	4) クラウドで提供されるアプリや保存場所を活用したり、スマートディバイスや汎用ソフトを活用したりする等、手短に扱えるITの有効活用を行っている
<input type="checkbox"/>	5) 情報セキュリティ対策や緊急事態に対するBCP（事業継続計画）関連のシステム整備等、リスク管理のためのIT利活用を行っている
2	人、もの、金等の管理すべき項目の把握に基づく的確な経営判断の実現を目的としたIT利活用を行っているか。
<input type="radio"/>	1) 販売数量、生産数量などや売上高などの数値を経営者が把握しようとした場合、その都度確認集計に手間取っている
<input type="radio"/>	2) 得意先別、商品別等の内訳別売上高（出荷額）について、ほぼ把握できている
<input type="radio"/>	3) 事業全体としての月次もしくはより短期の決算情報を集計し、経営判断に活用できている
<input type="radio"/>	4) 工程進捗等がほぼリアルタイムで把握できており、納期回答、受注判断等が的確に行われている
<input type="radio"/>	5) 拠点別、製品別、商品・サービス別、顧客別など管理単位別の売上、原価、決算情報が必要なタイミングで集計され、収益評価や予測のベースとして利用できている
3	顧客獲得を目的とした、HP、SNS、メルマガ等による情報発信や、顧客情報を収集し分析し活用するためのIT利活用を行っているか。
<input type="radio"/>	1) HP、SNS、メルマガ等のIT利活用は、ほとんど行っていない
<input type="radio"/>	2) 主に広い範囲への情報発信を目的として、HP、SNS、メルマガ等を活用している
<input type="radio"/>	3) 情報発信だけではなく、顧客情報の収集も狙いとして、HP、SNS、メルマガ等に問合せや引合い対応機能を付加する等の工夫を行っている
<input type="radio"/>	4) 顧客数の拡大を明確な目的として、顧客取引情報や顧客からの要望、問合せ、クレーム等の声を集計分析して、顧客対応や事業計画に反映させている
<input type="radio"/>	5) 上記4)に加えて、キャンペーンやマーケティング活動を通して得られた市場情報を収集分析し、新規顧客や販路の拡大など新たな需要の開拓に活かしている
4	競争力強化を目的とした既存事業分野における新商品・新サービス・新機能の開発や、新規事業分野への進出において、明確な意図を持ったIT利活用を実践しているか。
<input type="radio"/>	1) 効率化やスピードアップが重点で、独自の競争力向上を狙いとしたIT利活用はほとんど行っていない
<input type="radio"/>	2) ITを利用し、既存の商品やサービスを新たな市場（販売チャネルを含む）に展開している
<input type="radio"/>	3) IT利活用により同業他社を上回る効率化、高品質、短納期などを実現し、他社との差別化を実現している
<input type="radio"/>	4) ITを利用した顧客情報収集と分析に基づき、独創的な商品やサービスを開発し、顧客の維持拡大を実現している
<input type="radio"/>	5) 事前の市場分析を含む独自の工夫に基づく戦略的なIT利活用で、独自の事業モデルの確立や新たな事業領域での事業を実現している

## IT経営力チェックシート

下記の各設問に対して、該当する項目を選択してください。（○または□をクリックしてください）

### III. 攻めの IT 利活用・投資の取り組みに関わる社内体制及び人材

1	経営トップが方針を示し、IT利活用について全社一丸となった推進が行われているか。				
<input type="radio"/> 1)	1) IT利活用についての方向性を定めた明確なトップ方針が無いため、個人的なIT活用に留まっている				
<input type="radio"/> 2)	トップ方針はあるが浸透していないため、IT利活用の改善や検討について、関係者の参加意欲は十分とは言えない				
<input type="radio"/> 3)	トップ方針はほぼ浸透し、現場の運用上の課題に対する配慮や従業員のITリテラシ向上の場を設ける等、参加意欲を高めながら推進できている				
<input type="radio"/> 4)	トップ方針が浸透し、推進キーマンを配置する等、全社連携体制の確立と問題解決のための相互コミュニケーションにより、全社一丸体制ができている				
<input type="radio"/> 5)	トップ方針の浸透のみならず社内体制が整備され、現場からトップに対する逆提案が行われる等、IT利活用の方針検討段階から実行フェーズまで、全社一体となって推進されている				
2	経営計画実現のためのIT利活用を進めるにあたって、的確な役割分担や推進運営が行われているか。該当する項目を選択してください。（複数選択可）				
<input type="checkbox"/> 1)	IT投資を決めるにあたって、IT利活用の目標が具体化され、社内で共有されている				
<input type="checkbox"/> 2)	目標実現のために実施すべき課題が具体的に抽出されている				
<input type="checkbox"/> 3)	IT利活用を進めるにあたって、役割が的確に分担され指示されている				
<input type="checkbox"/> 4)	実行スケジュールが明確に策定され、進捗についても継続的に把握されている				
<input type="checkbox"/> 5)	トップが進捗状況を把握し、問題発生の都度必要な意思決定や指示を行っている				
3	経営計画実現のためのIT利活用を進めるにあたって、社内の人材育成は行われているか。該当する項目を選択してください。（複数選択可）				
<input type="checkbox"/> 1)	IT技術者などIT関連の経験者の採用を意図して行っている				
<input type="checkbox"/> 2)	IT利活用に関する研修参加や展示会訪問など、関連情報収集や学習機会の利用を支援している				
<input type="checkbox"/> 3)	IT関連の資格取得や維持に対して会社として支援している				
<input type="checkbox"/> 4)	社内CIO（経営者から直接指示を受け、経営方針を理解した上でIT利活用を推進する責任者）を任命して、役割を自覚させている				
<input type="checkbox"/> 5)	方針として、外部人材に頼らず社内人材の育成活用に重点を置いている				
4	経営計画実現のためのIT利活用を進めるにあたって、外部人材、他企業との連携、施策制度の活用等を行っているか。該当する項目を選択してください。（複数選択可）				
<input type="checkbox"/> 1)	IT利活用の専門家を活用している（ITコーディネータ、ITコンサルタント等）				
<input type="checkbox"/> 2)	ITベンダに支援を依頼し、適宜、提案や助言をもらっている				
<input type="checkbox"/> 3)	IT利活用を支援・促進する国や自治体等の施策・制度や、団体・学校・企業連携（産学連携）等との交流等の外部の仕組みを活用している				
<input type="checkbox"/> 4)	中小企業間での事業連携を実施する中で、IT利活用についても相互に協力して運営している				
<input type="checkbox"/> 5)	限られた社内要員を補完するため、方針として外部人材活用を積極的に行っている				

※「IT利活用」：ITの機能や利点を用いて、その性能や効果を十分に発揮させて使うこと。